

事務事業一覧表

施策コード	事業名称	部局名	所属名	ページ
32151	都市イメージ向上事業	総合政策部	シティプロモーション推進課	2
32151	都市ブランド戦略推進事業	総合政策部	シティプロモーション推進課	3
61221	市政広報事業	総合政策部	シティプロモーション推進課	4
61221	メディア広告等事業	総合政策部	シティプロモーション推進課	5

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	総合政策部	課等名	シティプロモーション推進課	担当G	広報・魅力発信	連絡先	948-6877
------	-------	-----	---------------	-----	---------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	都市イメージ向上事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	2:委託	
32151							
基本目標	地域の魅力・活力があふれるまち【産業・交流】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略		市長公約
政策	都市全体の価値や魅力を向上する		○	○	○	○	
施策	選ばれる都市づくり						
主な取組	シティプロモーションの推進	根拠法令					
取組みの柱	戦略的な情報発信による都市イメージの向上						
目的・背景	本市が他都市と比べて優位性を保ち、「選ばれる都市」となるため、テレビやインターネット、SNSを効果的に活用するクロスメディア戦略により、本市の多彩な魅力や価値を全国・世界へ発信することで、都市そのものに対する信頼や好感を市の内外から獲得する。						
対象・内容	県外在住者(特に首都圏及び関西圏などの都市部在住の若年世代)に以下の事業を実施する。 ○メディア戦略事業 本市が持つさまざまな魅力を発信するため、テレビ・雑誌・WEB等のメディアに取材誘致活動を実施して、メディア露出を獲得する。 ○フリーペーパー制作事業 首都圏等での認知度向上を目的としたプロモーション用フリーペーパーを制作・配布する。 ○劇場アニメを契機としたファンマーケット 劇場アニメ「がんばっていきまっしょい」公開に合わせ、デジタルスタンプラリーやファンミーティングなどのファンイベントを実施する。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	総務費	項	総務管理費	目	企画費
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費 (千円) 【R6 決算】	劇場アニメを契機としたファンマーケットに対する各種業務委託		21,156
予算 (千円)	事業費計	27,224	55,995	36,653			フリーペーパー制作業務委託	12,300	
	国費・県費	10,735		11,876					
	市債								
	その他								
	一般財源	16,489	55,995	24,777		メディア戦略事業業務委託	8,690		
決算 (千円)	事業費計	26,271	53,245			主な取組 内容 【R6】	劇場アニメを契機としたファンマーケットフリーペーパー制作業務委託		
	国費・県費	10,591	20,815						
	市債								
	その他		1,100						
	一般財源	15,680	31,330						
	(執行率)	96%	95%						
人役	正規職員	2.0	3.0	3.0		特記 事項	特になし		
	その他								
	合計	2.0	3.0	3.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和6年度)
成果指標	本市に関するポジティブツイート件数	目標	目標	—	110,000	130,000	150,000	様々なファンイベントを行った結果、SNS上に本市に対する好意的な感想が投稿、拡散された。
		実績	実績	90,000	125,000			
	単年で増	件	達成率		114%			
成果指標	プロモーション活動における情報接触人数	目標	目標	430,000	435,000	440,000	445,000	クロスメディア戦略として、冊子、Web、SNS、動画など多くの媒体を通して情報発信を行ったため
		実績	実績	336,000	448,000			
	単年で増	人	達成率	78%	103%			
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	劇場アニメ「がんばっていきまっしょい」公開に合わせて様々なファンイベントを行った結果、SNS上に好意的な感想が投稿、拡散され、結果として松山市は「訪れたい日本のアニメ聖地88」に選定された。						
課題	市内内外の若者に訴求可能なプロモーション活動			今後の方向性	見直しを検討	左記の理由	SNSの声などからニーズを拾い、若者に届く手法での情報発信を行っていく。	

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	総合政策部	課等名	シティプロモーション推進課	担当G	広報・魅力発信	連絡先	948-6877
------	-------	-----	---------------	-----	---------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	都市ブランド戦略推進事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	2:委託	
32151							
基本目標	地域の魅力・活力があふれるまち【産業・交流】	各種計画該当	総合計画 (実施計画)	総合計画 (笑顔プログラム)	総合戦略		市長公約
政策	都市全体の価値や魅力を向上する		○	○	○	○	
施策	選ばれる都市づくり						
主な取組	シティプロモーションの推進	根拠法令					
取組みの柱	戦略的な情報発信による都市イメージの向上						
目的・背景	平成24年3月に「松山市都市ブランド戦略ビジョン」を、平成25年3月に「松山市都市ブランド戦略プラン」を策定し、全国の人々から「選ばれる都市」の実現を目指していたが、本戦略プランが策定から10年以上経過し、令和6年度末で計画期間が終了することから、この間の社会環境の変化を踏まえ、「第2期松山市都市ブランド戦略」を策定するもの。						
対象・内容	「第2期松山市都市ブランド戦略」を策定し、策定に合わせて以下の業務を実施する。 ・現状分析 ・ブランドスローガン、ブランドロゴの制作 ・PR動画の制作 ・市民参加型のブランディング活動の実施						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	総務費	項	総務管理費	目	企画費
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な 経費 (千円) 【R6 決算】	第2期松山市都市ブランド戦略策定支援業務委託		21,450
予算 (千円)	事業費計	0	24,540	19,933			松山市ブランドサイト制作・保守管理業務委託		2,376
	国費・県費			200					
	市債								
	その他								
	一般財源		24,540	19,733					
決算 (千円)	事業費計	0	23,839			主な 取組 内容 【R6】	・第2期松山市都市ブランド戦略の策定		
	国費・県費		1,188						
	市債								
	その他		10,000						
	一般財源		12,651						
	(執行率)	0%	97%						
人役	正規職員	2.0	2.0	2.0		特記 事項	特になし		
	その他								
	合計	2.0	2.0	2.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和6年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	策定に係る市民参加機会の回数 ※累計		目標	－	15	－	15	市民に参加していただく機会を積極的に創出できたため。	
			実績	1	27				
	累計で増	回	達成率	－	180%				
成果指標	戦略策定の進捗率		目標	－	100	－	100	予定通り、年度内に「第2期松山市都市ブランド戦略」を策定することができたため。	
			実績	5	100				
	単年で増	%	達成率	－	100%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	予定通り、年度内に「第2期松山市都市ブランド戦略」を策定することができたため。							
課題	今後は、「第2期松山市都市ブランド戦略」に基づき、ブランディングを推し進めるために各種事業に取り組む。					今後の方向性	事業終期到来	左記の理由	第2期松山市都市ブランド戦略を策定したため

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	総合政策部	課等名	シティプロモーション推進課	担当G	市政広報・魅力発信	連絡先	948-6707
------	-------	-----	---------------	-----	-----------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	市政広報事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	1:直営	
61221							
基本目標	市民とつくる自立したまち【自治・行政】	各種計画該当	総合計画 (実施計画)	総合計画 (笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	市民参画を推進する		○	○	○	○	
施策	市民参画による政策形成						
主な取組	行政情報の発信	根拠法令					
取組みの柱	広報活動の充実						
目的・背景	市の基本方針や事業などについてPRすることで、市政についての正しい理解と協力を求める。 市民に市政についての正しい理解と協力を求めるため事業を開始した。						
対象・内容	広報紙やホームページ、点字広報等、市が直接有する広報手段を活用し、市民に市の基本方針や事業などについてPRする。 ○広報まつやまの編集・制作 広報まつやまを制作し、広く市民等に市政情報を発信する。 ○広報まつやまの全戸配布 制作した広報まつやまを市内全戸に配布し、広く市民等に市政情報を発信する。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	総務費	項	総務管理費	目	広報広聴費
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度			主な経費 (千円) 【R6 決算】	広報まつやま印刷製本費	70,642
予算 (千円)	事業費計	154,282	166,739	165,671				広報まつやま配送委託	56,991
	国費・県費	120	100	100					
	市債								
	その他	6,784	7,904	7,889					
	一般財源	147,378	158,735	157,682			市勢要覧松山2025制作委託	2,486	
決算 (千円)	事業費計	142,647	146,274				主な取組 内容 【R6】	・広報紙(年間24回<月2回>)、市勢要覧(年1回)、点字広報(年間12回<月1回>)の発行 ・市ホームページの管理運営	
	国費・県費	84	105						
	市債								
	その他	6,933	7,905						
	一般財源	135,630	138,264						
	(執行率)	92%	88%						
人役	正規職員	5.7	5.9	5.9			特記事項	特になし	
	その他								
	合計	5.7	5.9	5.9					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	広報まつやま発行部数		目標	5,928,000	5,928,000	5,928,000	5,928,000	関係課の協力により目標を達成できた。	
			実績	5,930,500	5,931,000				
	現状維持	部	達成率	100.4%	100.1%				
成果指標	ホームページアクセス数		目標	35,000,000	36,300,000	37,000,000	37,500,000	各ページを見やすくしたほか、市民の関心の高いページへの誘致ができた。	
			実績	35,086,873	36,996,424				
	単年で増	件数	達成率	100.2%	101.9%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	広報紙や市ホームページ、市LINE公式アカウントなど、市が有する様々な広報手段を活用し、市政情報を市民の皆さんにタイムリーにお届けすることができた。							
課題	・市ホームページの検索のしやすさ ・SNSの活用					今後の方向性	見直しを検討	左記の理由	市民の皆さんが利用しやすい環境づくりに取り組んでいく。

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	総合政策部	課等名	シティプロモーション推進課	担当G	広報・魅力発信	連絡先	948-6707
------	-------	-----	---------------	-----	---------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	メディア広告等事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	7:その他	
61221							
基本目標	市民とつくる自立したまち【自治・行政】	各種計画該当	総合計画 (実施計画)	総合計画 (笑顔プログラム)	総合戦略		市長公約
政策	市民参画を推進する		—	—	—	—	
施策	市民参画による政策形成						
主な取組	行政情報の発信	根拠法令					
取組みの柱	広報活動の充実						
目的・背景	市の施策を、新聞・テレビ・ラジオ等マスメディアなどを活用した広告事業を通して、広く市民や県民に周知することで市政への協力を求めている。						
	新聞・テレビ・ラジオ等市民の日常の情報入手手段として利用率が高いメディアであるため、事業を開始した。						
対象・内容	広く市民等に市政への理解と協力を求めるため、以下の事業を実施する。 ○市政広報テレビ テレビを通じて、広く市民等に市政情報を発信する。 ○市政広報ラジオ ラジオを通じて、広く市民等に市政情報を発信する。 ○各種新聞広告 新聞各社に広告を掲載し、広く市民等に市政情報を発信する。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	総務費	項	総務管理費	目	広報広聴費
事業費／財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な 経費 (千円) 【R6 決算】	テレビ広報広告料		15,895
予算 (千円)	事業費計	30,866	36,963	37,157			ラジオ広報広告料		5,016
	国費・県費						ストリートビジョン放映広告料		4,858
	市債								
	その他								
	一般財源	30,866	36,963	37,157					
決算 (千円)	事業費計	30,596	36,066			主な 取組 内容 【R6】	テレビ広報、ラジオ広報、ストリートビジョン、新聞広報		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	30,596	36,066						
	(執行率)	99%	98%						
人役	正規職員	2.1	2.1	2.1		特記 事項	特になし		
	その他								
	合計	2.1	2.1	2.1					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	テレビ放送回数		目標	50	50	50	50	関係課の協力により目標を達成できた。	
			実績	50	50				
	現状維持	回	達成率	100%	100%				
活動指標	ラジオ放送回数		目標	104	104	103	106	関係課の協力により目標を達成できた。	
			実績	104	104				
	現状維持	回	達成率	100%	100%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	的確に広く市民等に市政情報の発信を行うことができた。							
課題	日常の情報入手手段として、InstagramやXなど新たな情報入手媒体が広がっている。また物価高騰により、費用の増加が見込まれる。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	引き続き、メディア環境に応じた適正な広報媒体を活用しながら、広く市民等に市政情報を発信していく。